

2018年10月期 第2四半期決算説明会

2018年6月27日

 **クミアイ化学工業株式会社**

本日のアジェンダ

- I. 市場環境
- II. 2018年10月期 第2四半期実績
- III. 2018年10月期 通期業績予想
- IV. 中期経営計画達成に向けて
- V. 質疑応答

I. 市場環境

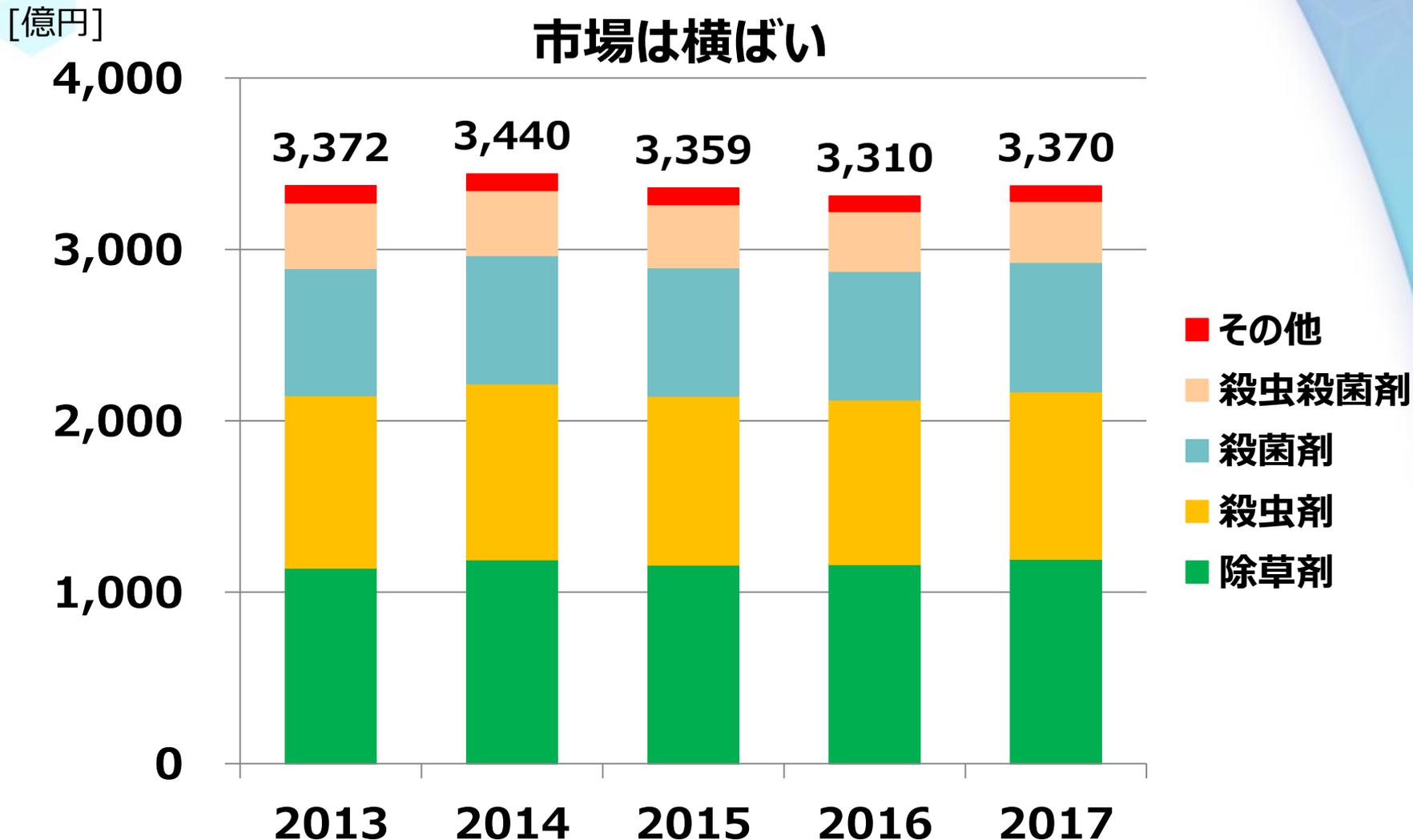
II. 2018年10月期 第2四半期実績

III. 2018年10月期 通期業績予想

IV. 中期経営計画達成に向けて

V. 質疑応答

国内農薬市場の動向



出典：農薬工業会国内農薬出荷金額

国内農業情勢

農業資材の集約化（農薬）

閣議
決定

農業競争力強化プログラム（2016.11.29）

1. 生産資材費の引き下げ、2. 全農改革

法改正

農薬取締法の一部改正（2018.6.15公布）

再評価制度の導入

全農

農林水産業・地域の活力創造プランに係る全農自己改革

1. ジェネリック農薬、2. 品目集約、3. 担い手直送規格

当社の
取組み

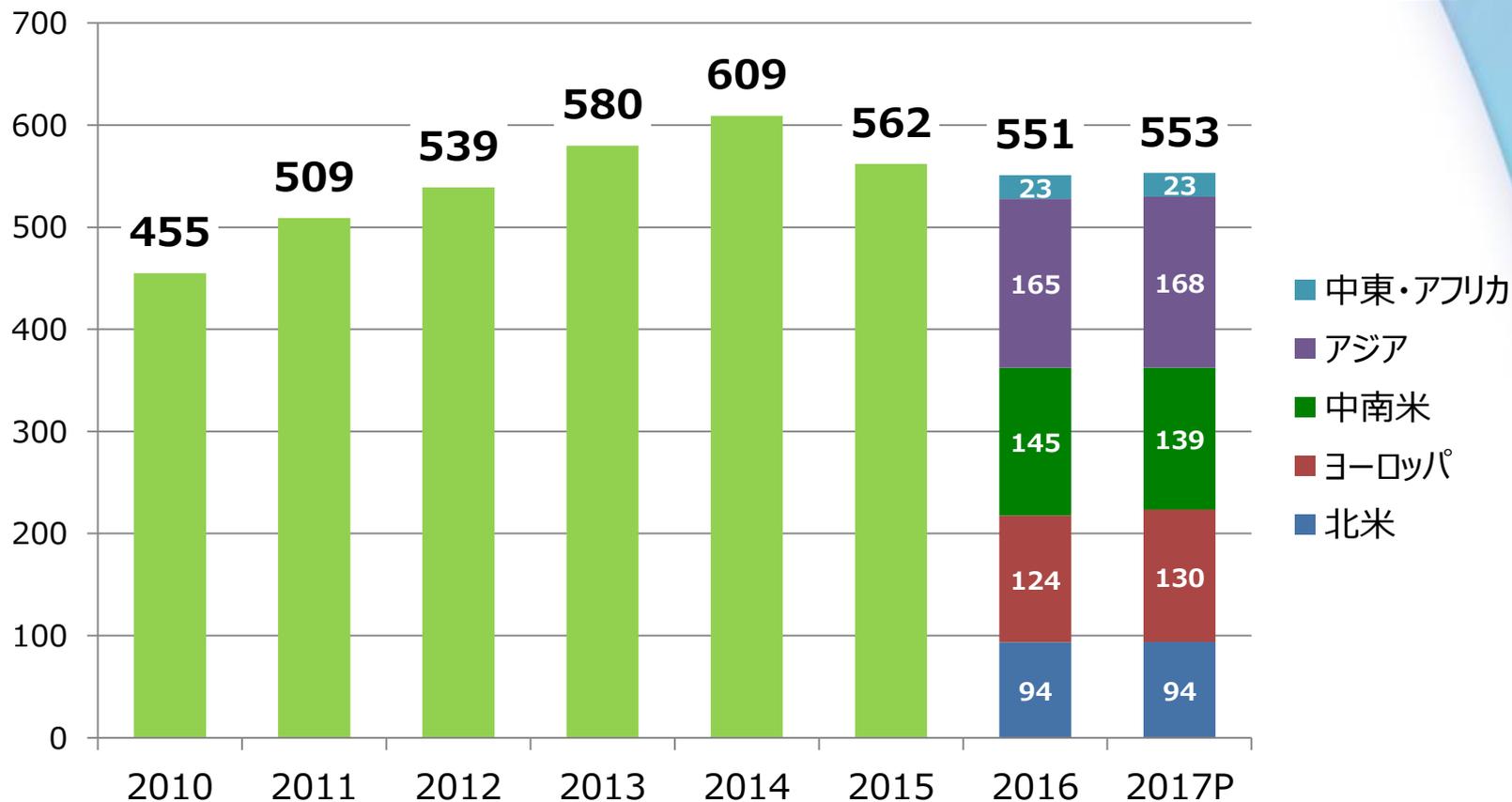
農薬は高品質な農産物を安定的に作るために必要不可欠な資材

生産性向上や省力化技術への取組み

世界の農薬市場の動向

[億ドル]

種子・バイテク製品を除く



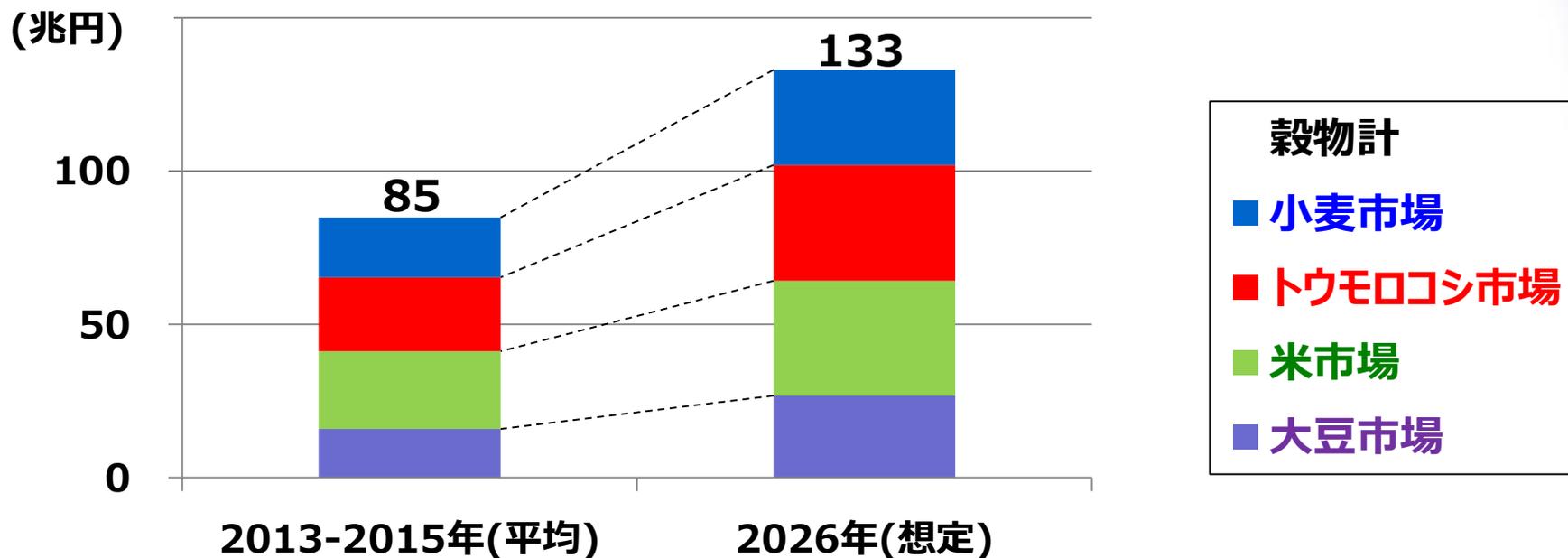
全体としては堅調に推移したが、中南米のみ減少

出典：Agbioinvestor
 2017年は速報値

世界の穀物別市場の動向

消費量・価格共に伸びが見込まれる

	消費量(百万トン)		国際価格(\$/トン)	
	2013-2015年 (平均)	2026年 (想定)	2013-2015年 (平均)	2026年 (想定)
小麦	705	840	231	307
トウモロコシ	970	1,142	207	276
米	478	556	442	561
大豆	300	375	441	594



I. 市場環境

II. 2018年10月期 第2四半期実績

III. 2018年10月期 通期業績予想

IV. 中期経営計画達成に向けて

V. 質疑応答

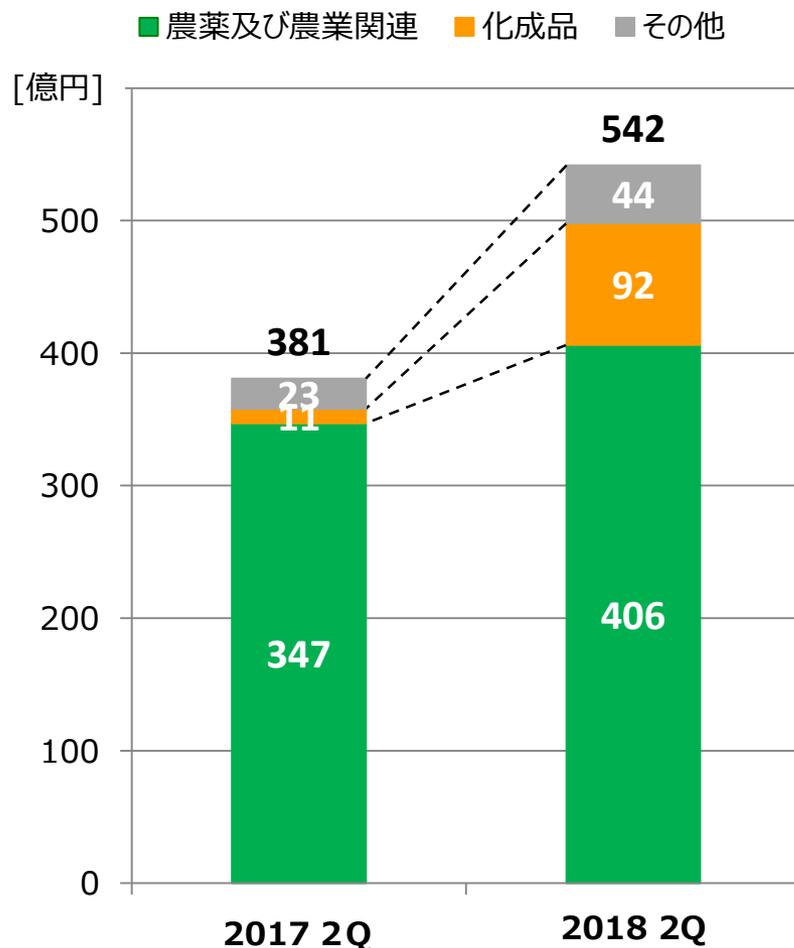
第2四半期連結業績 2018年10月期

前年対比	2017	2018	増減額	増減率
[億円]	2Q	2Q実績		
売上高	381	542	161	+42%
営業利益	29	48	19	+64%
経常利益	45	56	11	+24%
四半期 純利益*	33	44	11	+33%

*親会社株主に帰属する四半期純利益

セグメント別売上高

連結売上高



**農薬及び農業関連 +59億円
17%up**

経営統合による新規事業の増加
 国内事業は前年並み
 アクシーブ及び植物成長調整剤が好調に推移
 ノミニー及びステイプルは減少

**化成品 +81億円
741%up**

経営統合による化成品販売品目の増加

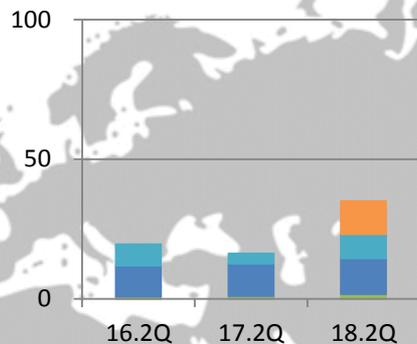
**その他 +21億円
91%up**

連結子会社による事業の増加

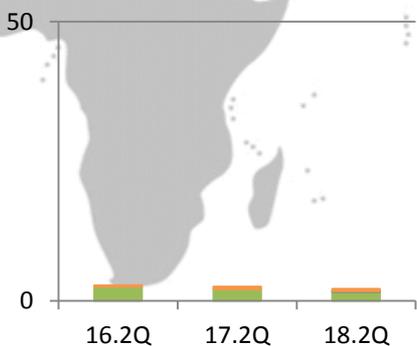
海外地域別・種類別売上高 (農薬及び農業関連)

[億円]

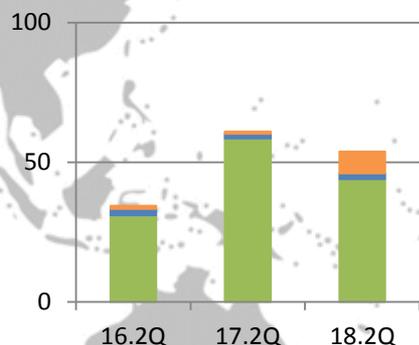
欧州



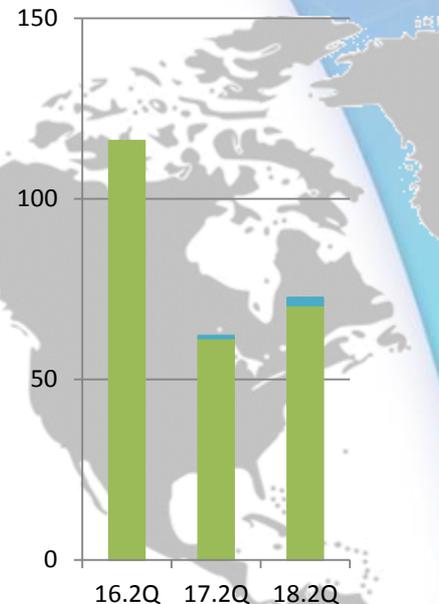
中近東・アフリカ



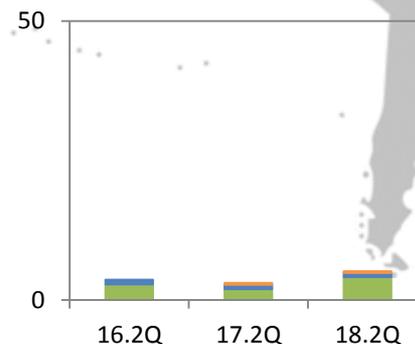
アジア・オセアニア (国内除く)



北米



南米

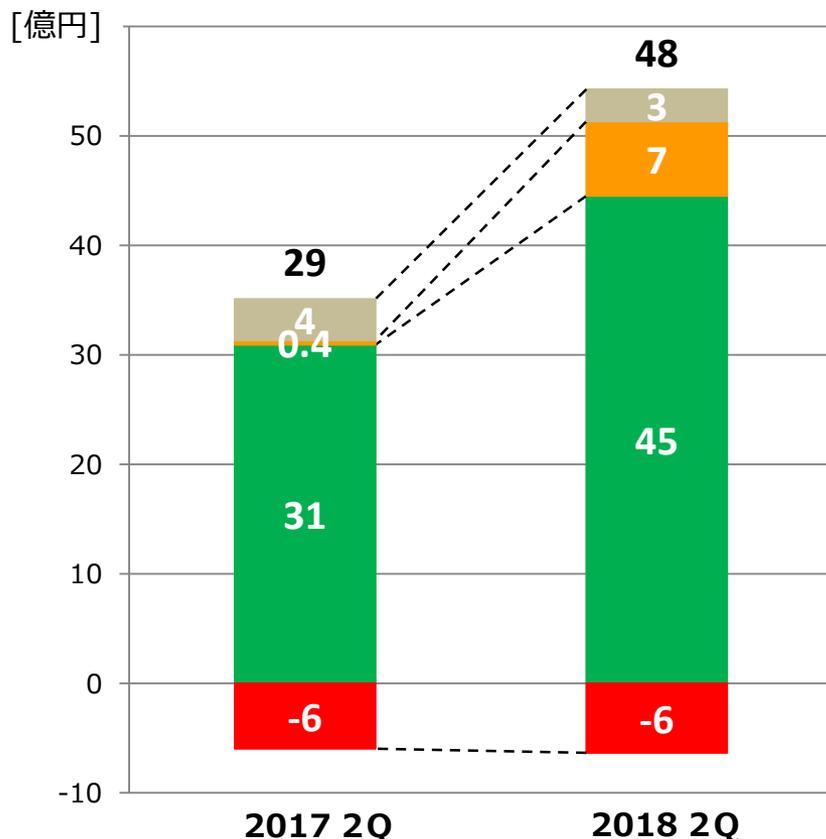


■ 除草剤
 ■ 殺菌剤
 ■ 植物成長調整剤
 ■ その他

セグメント別営業利益

連結営業利益

■ 農薬及び農業関連 ■ 化成品 ■ その他 ■ 調整額



農薬及び農業関連 +14億 44%up

経営統合による新規事業の増加
 粗利益の増加
 アクシーブ及び植物成長調整剤が好調に推移

化成品 +6億円 1,594%up

連結子会社の化成品販売品目の増加

その他 -1億円 23%down

建設業の利益発生時期の影響
 台風被害による売電事業の減益

調整額

セグメントに配分していない全社費用

I. 市場環境

II. 2018年10月期 第2四半期実績

III. 2018年10月期 通期業績予想

IV. 中期経営計画達成に向けて

V. 質疑応答

連結業績予想（2018年10月期末）

[億円]

	2017 実績	2018 予想	増減額	特記事項
売上高	778	950	+172	イハラケミカルとの統合効果 (2017.5～)
営業利益	38	46	+8	販売費及び一般管理費↑
経常利益	74	64	-10	持分法投資利益の減少
当期純利益*	73	45	-28	2017年10月期負ののれん 発生益計上

*親会社株主に帰属する当期純利益

2018年度下半期の事業活動

農薬及び農業関連事業

1. アクシーブ剤

- 北米での来期新混合剤上市に向けた出荷
- 新規登録国での販売の垂直立ち上げ、拡販
- 登録国拡大に向けた取り組み

2. ノミニー剤

- インド合弁会社での製造及び販売開始

3. エフィーダ剤

- 2019年度「エフィーダ」ブランド剤の拡販に向けた全国での現地試験
- 「エフィーダ」ブランド剤の拡充に向けた混合剤の登録取得

2018年度下半期の事業活動

化成品

1. ウレタン事業関連

- 防水剤用ウレタン硬化剤の環境対応型製品の販売

2. 高機能性樹脂関連

- 高機能性樹脂の更なる拡販
- タイ拠点での製造及び販売開始

3. その他

- 既存テーマの更なる深耕
- 電子部材の新規受託テーマ獲得

I. 市場環境

II. 2018年10月期 第2四半期実績

III. 2018年10月期 通期業績予想

IV. 中期経営計画達成に向けて

V. 質疑応答

中期経営計画売上高推移

スローガン *Speed* *Cost* *Innovation*

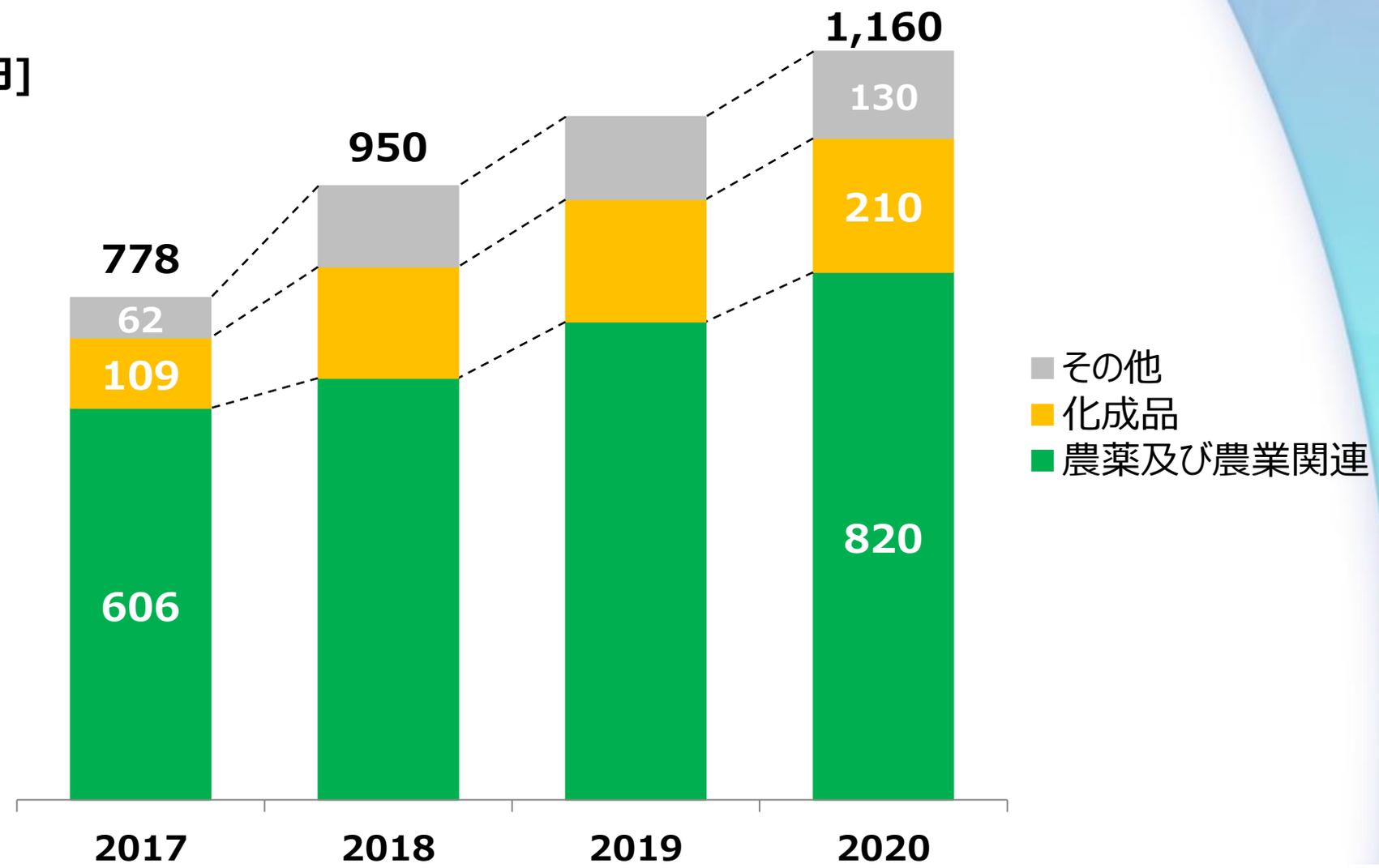
2018 中期経営計画 - Create the Future 未来を拓く -

- ・ アクシーブ販売地域拡大
- ・ エフィーダ上市
- ・ 化成品事業の成長基盤構築
- ・ M&A 事業提携



セグメント別売上高推移 (連結)

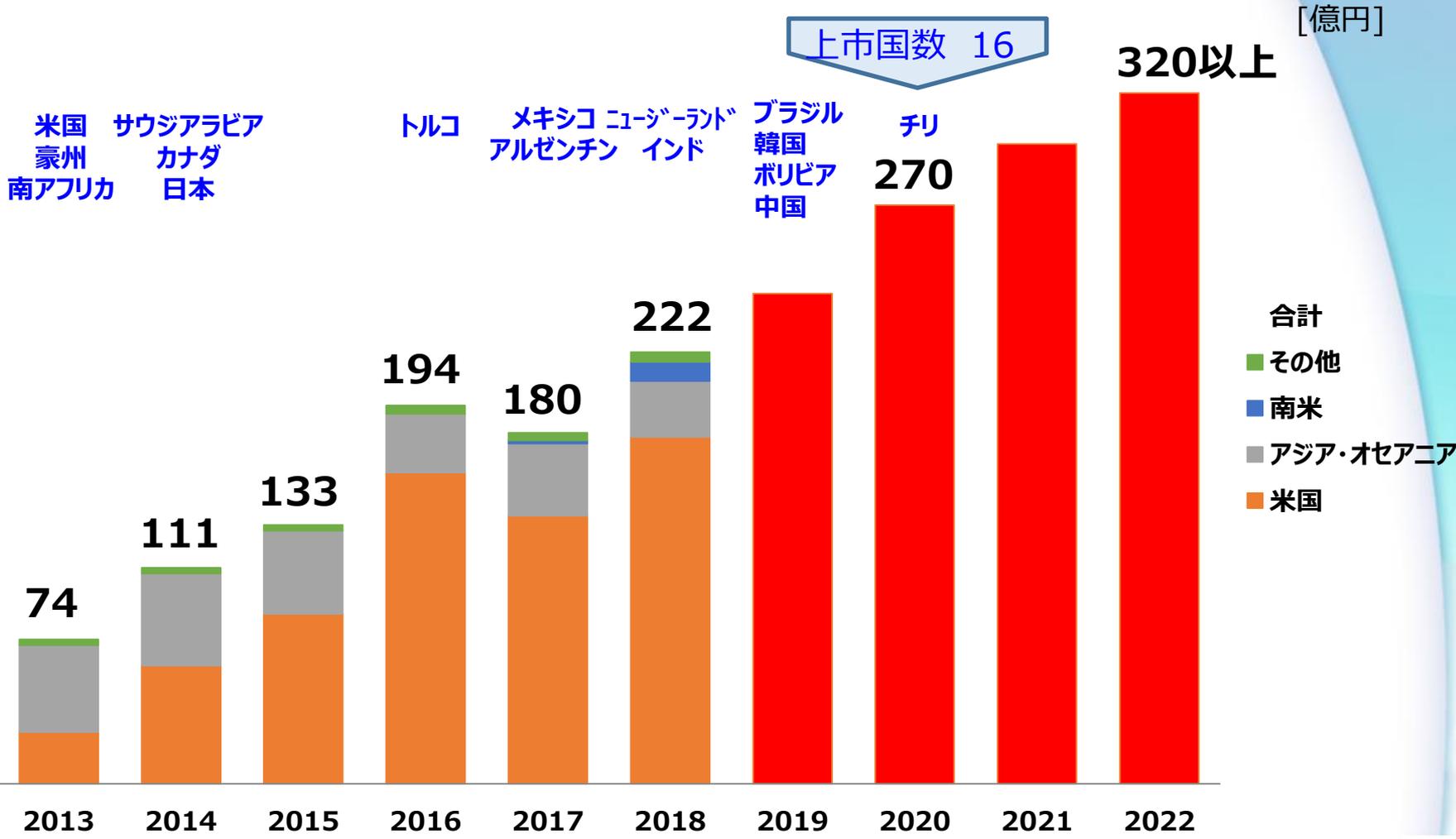
[億円]





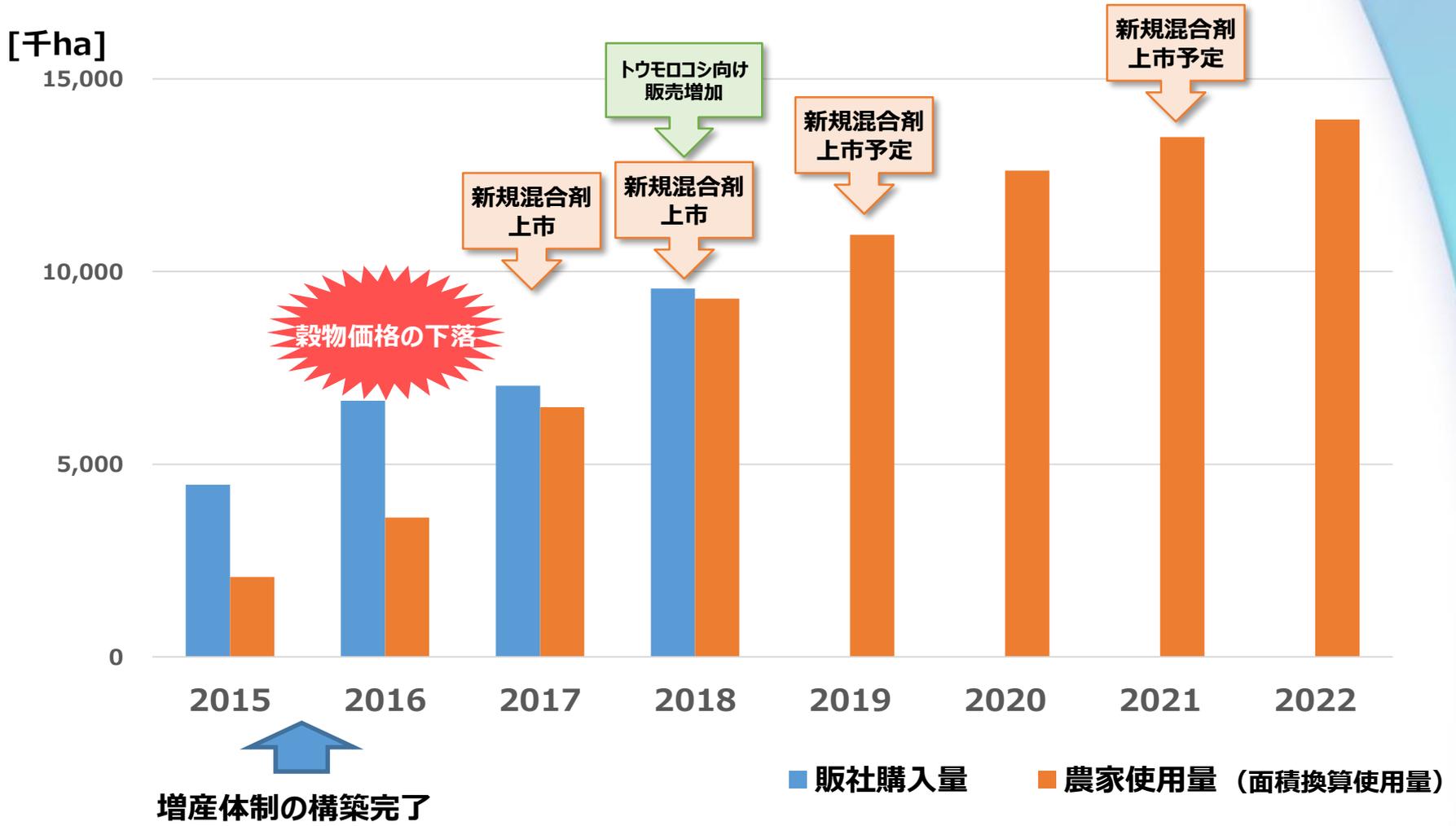
1. アクシーブ剤について

連結売上高及び上市国数推移



1. アクシーブ剤について

米国販社購入量と農家使用量の推移



1. アクシープ剤について

アルゼンチンにおけるアクシープの主要市場

対象作物： 大豆 ・ トウモロコシ

作付面積： 1,900万ha・ 518万ha

状 況： GMO品種作付9割超
抵抗性雑草(※)の繁茂が甚大

※アオゲイトウ (Amaranthus) 類の発生面積
1,341万ha

**アクシープは抵抗性雑草に卓越した効果
“残効期間が長い”**

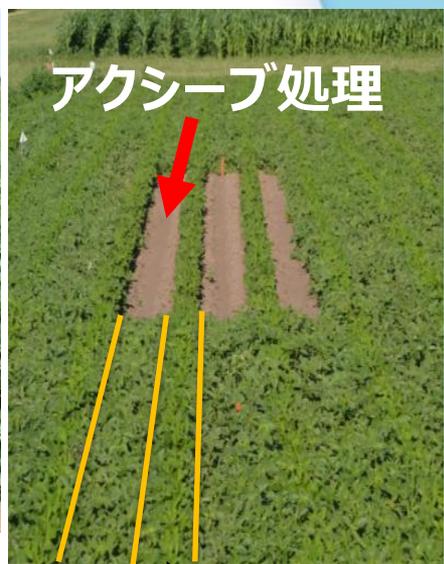
1. アクシープ剤について

防除効果

除草剤抵抗性雑草
(アオゲイトウ)

雑草繁茂の様子

圃場試験の様子



無処理区

処理区

畝間
ダイズ



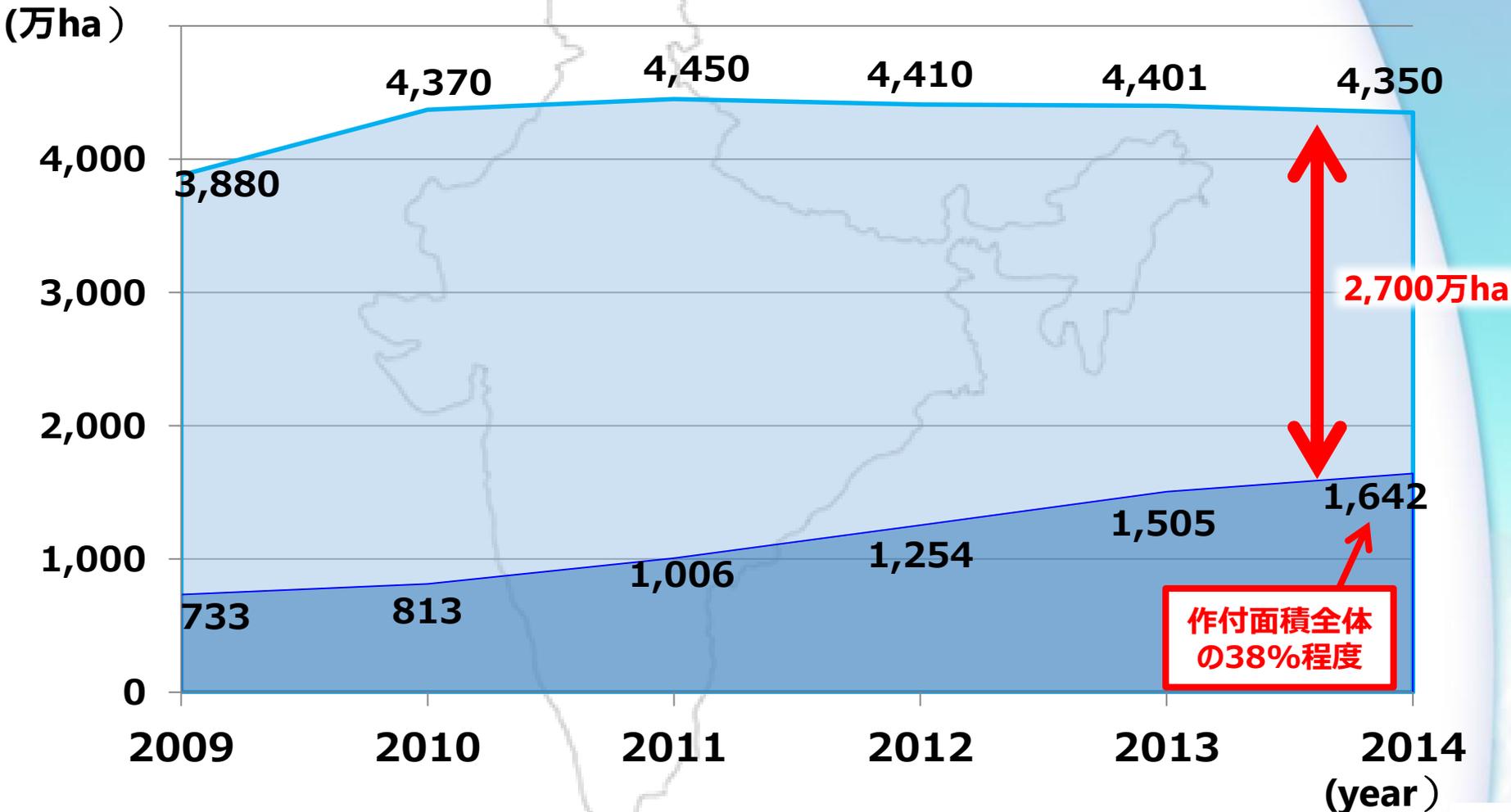
(除草剤無処理)



成長戦略 2. ノミニー剤について

インドにおける市場ポテンシャル

- 水稲作付面積
- 除草剤散布面積



出典 SIGMAデータベース

2. ノミニー剤について

ジェネリック対策 競争力の強化



2017年 7月設立
2018年～ 製造・販売開始予定



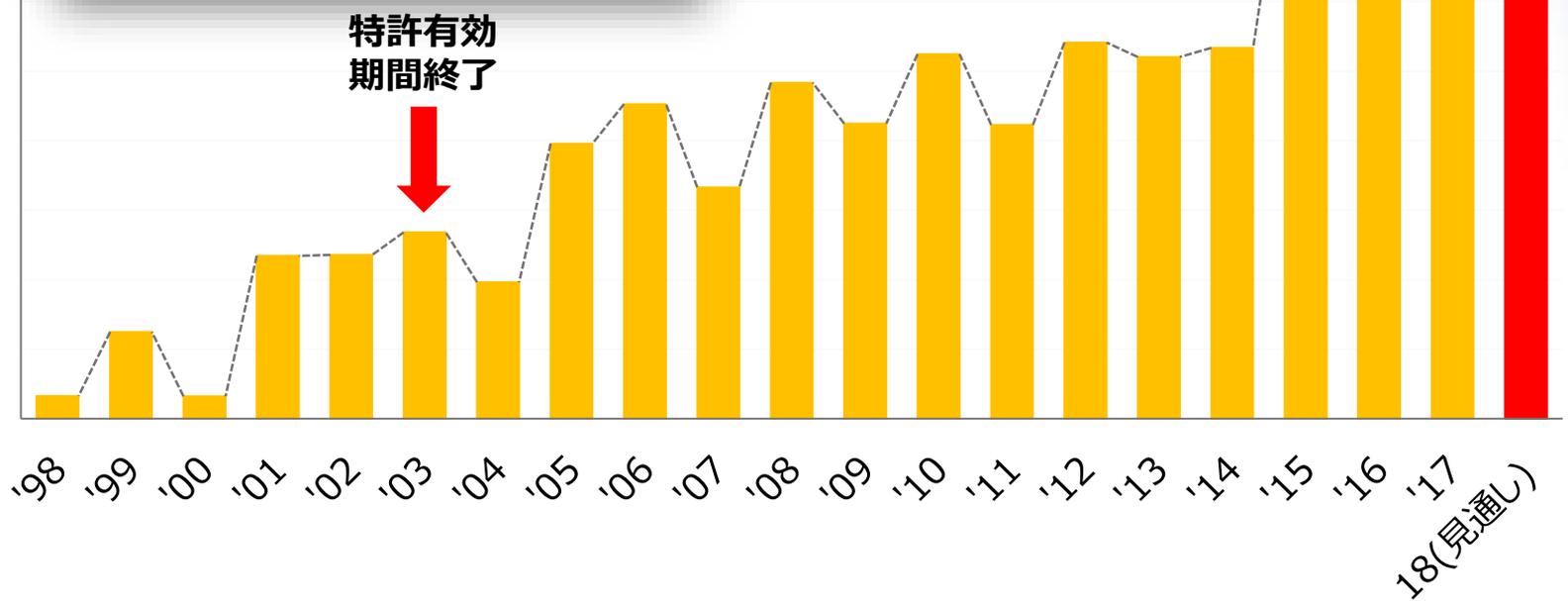
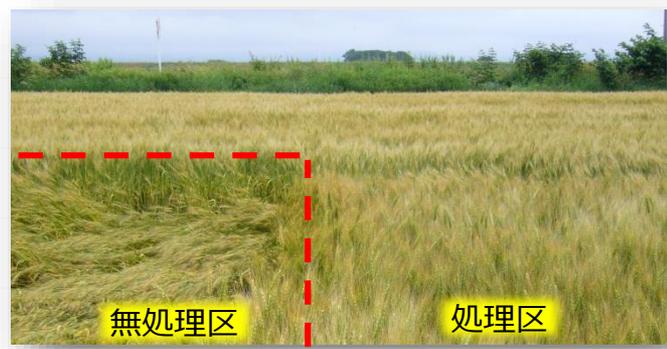
3. 植物成長調整剤 プロヘキサジオンCa塩

用途 麦の倒伏軽減
リンゴの新梢抑制

収穫量はそのままに、
茎・幹等の成長を抑える

用途拡大に向け
開発継続

[百万円]



成長戦略 4. エフィーダ剤について



Effeeda
シンボルマーク
登録申請中



Effective: 高い効果によって、
Fecund : 作物の豊かな実りを実現し、
Agriculture: 世界の農業に貢献する。

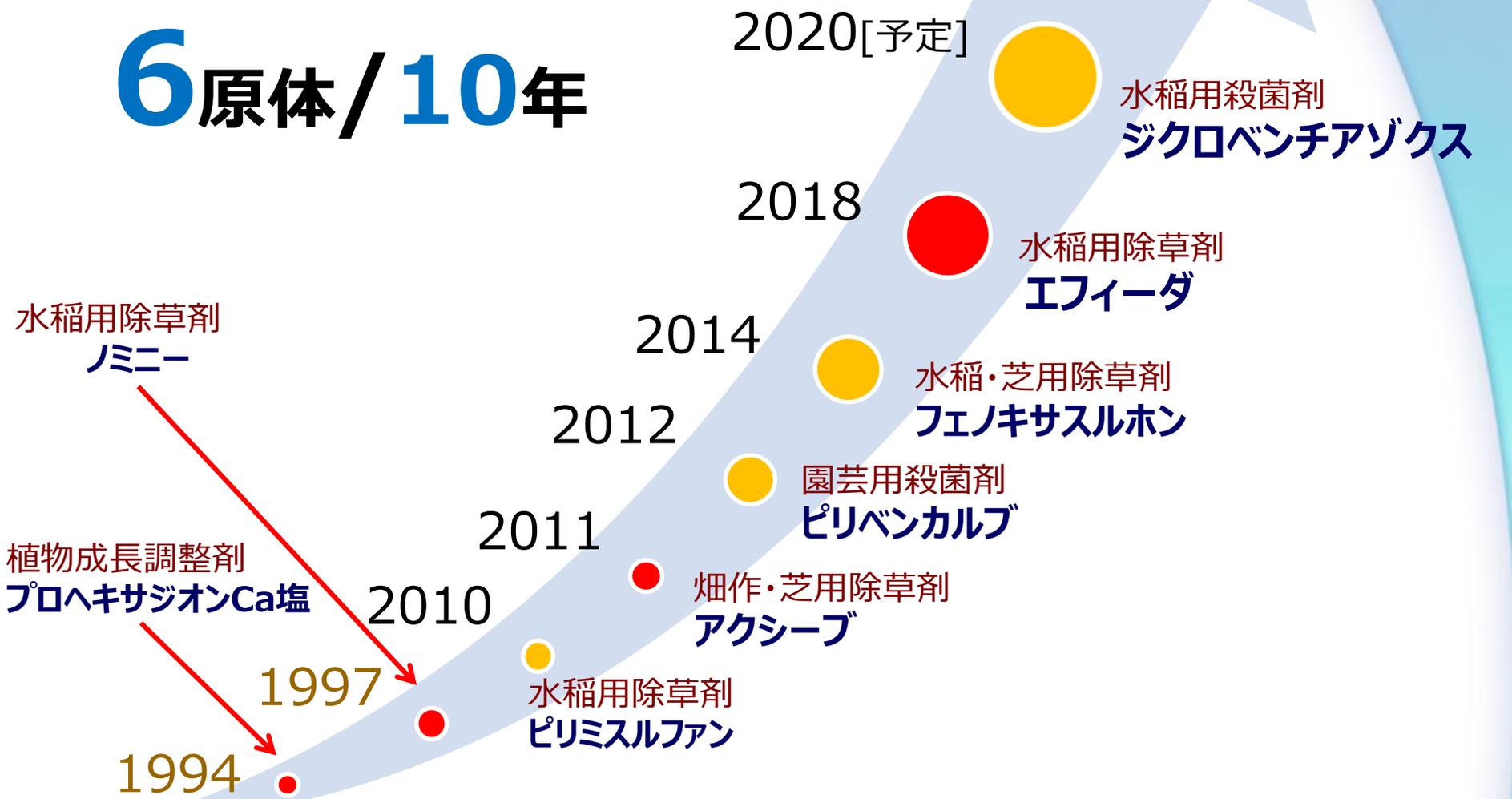
※2019年販売開始予定



成長戦略 5. 自社開発新規剤の推進

クミカ開発新規剤パイプライン

6原体 / 10年

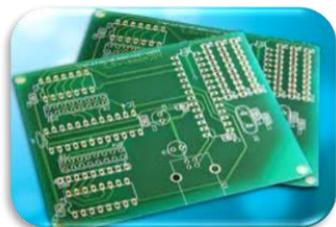


各原体の年は初登録年を示す

成長戦略 6. ファインケミカルの強化

ケイ・アイ化成 新プラント建設 2016年～本格稼働開始

積層板用途樹脂原料



化成品売上高推移



イハラニッケイタイランド 工場新設写真 2018年9月稼働予定

高性能繊維用途樹脂原料



生産規模 4,000t /年～



新プラント建設状況

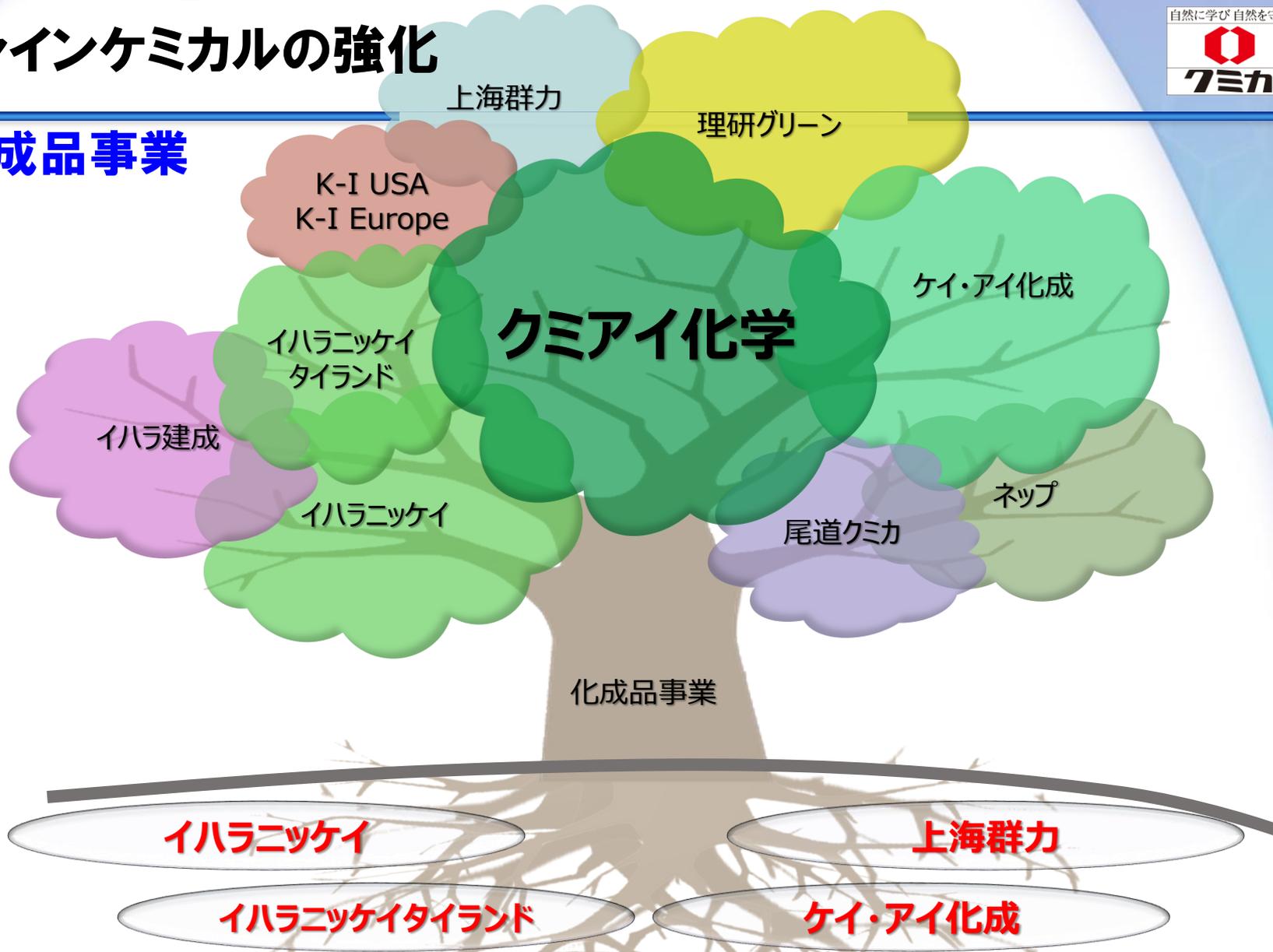


新事務棟建設状況

IV. 中期経営計画達成に向けて

6. ファインケミカルの強化

化成品事業



同じ方向性を持つ“強固なグループ事業体”へ

中期経営計画達成への取組み

中期経営計画初年度となる**2018年度の目標は達成の見込み!**

	売上高	営業利益
2018年10月期末見込	950億円	46億円

2020年度目標達成への取組み

1. 組織改編

- 生産資材本部の体制の見直し
- 化学系研究所の統合
- 経営管理本部のスリム化

2. 基幹業務システム統合

- プロジェクトチームの立ち上げ

総括 中計1,160億円達成に向けて

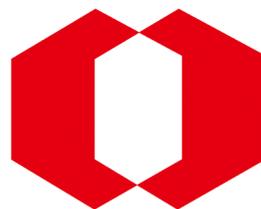
自然に学び 自然を守る



タイトル	アクション
アクシーブ	上市国の拡大 新規混合剤上市 抵抗性雑草拡大に対する確実な需要取込み
プロヘキサジオンCa塩	新規混合剤の更なる拡大
エフィーダ	本格販売・他社への原体販売本格化
PIクミアイ°ライバートLtd.	ノミニー現地製造販売の開始
ジクロベンチアゾクス	自社オリジナル箱処理剤上市（2020年）
子会社タイ製造拠点	アラミド繊維原料増産体制の確立
子会社非農耕地分野 （現在国内シェアNo.1）	非農耕地分野シェア拡大 自社原体の非農耕地分野剤への展開
トータルコストダウン	原価・販管費低減への取組み 新基幹業務システム稼働（業務効率化）

ご清聴ありがとうございました。

自然に学び 自然を守る



クミカ

本資料に記載されている業績予想および将来の予想などに関する記述は、資料作成時点で入手された情報に基づき、弊社で判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なる可能性があります。

万が一、この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんこと、ご承知おきください。

弊社および弊社関連会社以外に関する情報は、公知の情報に依拠しており、情報の正確性などについて保証するものではありません。

<お問い合わせ先>

クミアイ化学工業株式会社
経営管理本部 総務人事部

TEL: 03-3822-5036

FAX: 03-3823-6830

E-Mail: soumu@kumiai-chem.co.jp

弊社IRサイトもご覧ください <http://ir.kumiai-chem.co.jp/>